

開催会場のご案内 ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。



徒歩経路



大学構内マップ

正面からは、車では工学部エリアへは入れません。
必ず東門(富山商業高等学校前)から、ご入構ください。

富山大学五福キャンパス内の工学部新棟(総合教育研究棟)多目的ホールを会場とします。
ご来場の際、学内の来訪者用の駐車場は極めて少ないため、公共交通機関をご利用ください。
富山駅から、タクシー・バス・市内電車(路面電車)のいずれかの利用により、約15分で到着します。

交流会参加申込書 10月17日(火)までにFax、E-mailで、お申し込みください。

フリガナ 氏 名	社名、所属・職名	連絡先(TEL)	発表会・交流会 ○印をつけてください
			発表会・交流会
			発表会・交流会
			発表会・交流会
			発表会・交流会
			発表会・交流会
			発表会・交流会

お申し込み先

富山大学研究推進機構 産学連携推進センター

〒930-8555 富山県富山市五福3190 TEL/076-445-6936 FAX/076-445-6939

E-mail t-sangyo@adm.u-toyama.ac.jp

URL <http://www3.u-toyama.ac.jp/sangaku/index.html>

リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

第10回

とやま ビジネスプラン コンテスト

募集
案内

応募締切

平成29年

7月31日 月 12:00必着

最終審査
発表会

平成29年

10月25日 水 13:00～

富山大学五福キャンパス
総合教育研究棟(工学系)多目的ホール

表彰

学生部門・一般部門

- 最優秀賞 各1件(副賞20万円)
- 優秀賞 各2件(副賞5万円)
- 奨励賞

特別賞

- 富山ニュービジネス協議会賞 1件(副賞10万円)

【主 催】富山大学、富山市

【共 催】富山県立大学、富山国際大学、富山高等専門学校、北陸職業能力開発大学校、富山ニュービジネス協議会

【後 援】富山県、高岡法科大学、(独)中小企業基盤整備機構北陸本部、(公財)富山県新世紀産業機構、富山大学産学交流振興会、富山県中小企業団体中央会、富山県中小企業家同友会、富山県商工会連合会、富山商工会議所、高岡商工会議所、北日本新聞社、富山新聞社、読売新聞北陸支社、毎日新聞富山支局、朝日新聞富山総局、北陸中日新聞、(NHK) 富山放送局、北日本放送、富山テレビ放送、チューリップテレビ、FMとやま、富山シティエフエム

第10回 とやま ビジネスプランコンテスト

応募締切	日 時 平成29年 7月31日(月) 12:00 必着 提出先 富山大学研究推進機構 産学連携推進センター
最終審査発表会	日 時 平成29年 10月25日(水) 13:00 ～ 会 場 富山大学五福キャンパス 総合教育研究棟(工学系)多目的ホール
表彰式・交流会	日 時 平成29年 10月25日(水) 17:55 ～ 会 場 富山大学五福キャンパス 生協本部食堂2階

募集要項

趣旨	【学生部門】 地域ビジネスに貢献する人材を育成するため、優れた事業計画を持つ学生を対象に発表の場を提供し、ベンチャーマインドに富む人材教育の促進を図る。 【一般部門】 地域社会に貢献する新しい事業を育成するため、独創的な事業計画を持つ人を対象に発表の場を提供し、起業化(大学発ベンチャーを含む)の促進を図る。
応募対象	【学生部門】 富山県内在住もしくは富山県内の大学、短大、高専等の学生で新規のビジネスプランを有する方。なお、知的財産権等を侵害する場合がありますため、学生は所属研究室の指導教員または所属の学科長の許可および押印を得てから応募してください。 【一般部門】 富山県内在住者で、これから創業しようとする方、創業後5年未満の企業、或いは、創業後5年以上の企業であっても新規ビジネス開始後3年未満の方(大学等の教員を含む)。
応募方法	応募の際は、応募申請書に必要事項を記入の上、下記事務局宛にメール、FAX、または郵送にてご応募ください。応募申請書は、富山大学研究推進機構 産学連携推進センターまたは富山市新産業支援センターのホームページからダウンロード、もしくは募集要項折り込みの申請書をご利用ください。 【応募申請書ダウンロード】 ●富山大学研究推進機構 産学連携推進センター〈URL〉http://www3.u-toyama.ac.jp/sangaku/index.html ●富山市新産業支援センター 〈URL〉http://www.toyama-sinsangyo.jp/ 【事務局】 富山大学研究推進機構 産学連携推進センター 〒930-8555 富山市五福3190 TEL 076-445-6936 FAX 076-445-6939 〈E-mail〉t-sangyo@adm.u-toyama.ac.jp 〈URL〉http://www3.u-toyama.ac.jp/sangaku/index.html
発表件数	【学生部門】6件程度、【一般部門】6件程度 【昨年度のビジネスプラン発表例】 【学生部門】 キャリコネ 就活生と企業を場所を超えてつなぐ就活支援アプリ 障害者自立支援のための車椅子用安全サポート機器 初期コスト0! 伝統工芸技術を使った製品で伝統工芸を守れ! わたしとウサギと美味しい野菜 ラビット・トラクター ニオイをセルフチェックするツール 魚津市里山の棚田傾斜部における除草作業の支援 【一般部門】 あなたの子どもが最も成長する選択肢のご提案 ～学習塾・家庭教師検索サービス～ 介護施設向け送迎支援インターネットサービスの提供 プラット・フォーム助産院の取り組み ～守ります! 母と子どもの健康～ 花から癒しをもらって脳の活性化! レンタルフラワーとアレンジメント教室の提案 井波彫刻を世界に発信! インターネットでつなぐ新サービス 祭りDEグランピング

審査について

表 彰	
学生部門・一般部門	●最優秀賞 各1件(副賞20万円) ●優秀賞 各2件(副賞5万円) ●奨励賞 学生部門、一般部門の各々の応募者の優れたプランに対して上記の表彰をいたします。 最優秀賞と優秀賞の受賞者は、翌年の「とやまビジネスプランコンテスト」にて、受賞後1年間の活動をポスター展示していただきます。最優秀賞受賞者はプレゼンテーションによる報告もしていただきます。
特別賞	●富山ニュービジネス協議会賞 1件(副賞10万円) 学生部門と一般部門のすべての一次審査通過者の中から、優れたアイデアに対して1件を表彰します。起業支援からIPO(株式上場)支援に至るまで、要望に応じた支援について、富山ニュービジネス協議会による相談対応を受けることができます。 受賞者は、翌年の「とやまビジネスプランコンテスト」にて、受賞後1年間の活動をポスター展示ならびにプレゼンテーションによる報告をしていただきます。
一次審査	応募申請書を基に書類審査を行い、審査結果を郵送にて応募申請者にお知らせします。
個別指導の実施	※一次審査通過者対象 中小企業診断士等の専門家によるビジネスプランの作成方法、特に最終審査発表会でのプレゼンテーションについて指導等を行います。個別指導日までに、発表資料案をパワーポイント等の電子ファイルで作成してください。日程は別途お知らせします。
最終審査発表会	プレゼンテーション方式で発表していただきます。発表時間は10分、質疑応答は7分とします。
審査内容	下記の項目について5段階評価を行い、総合点から順位を決定します。 【学生部門】 (1)新規性：アイデアの斬新さ・目の付けどころの新しさ・意外性・面白さ (2)事業化(商品化)の可能性：ビジネス化構想内容・実現性・優位性・継続性 ほか (3)社会への貢献度：事業の魅力・販売方法・利益計画 ほか (4)プレゼンテーション：事業化計画度・発表資料内容・発表返答 ほか 【一般部門】 (1)新規性：事業としての新しさ・オリジナリティ・革新性・独創性 (2)事業化(商品化)の実現性：資金調達の可能性・事業化の内容・事業の継続性 ほか (3)社会ニーズへの対応度：ニーズ貢献度・独自性(競争力)・市場性・採算性・成長性 ほか (4)プレゼンテーション：事業化計画度・発表資料内容・発表返答・人間的魅力 ほか ※類似ビジネスがあるかどうかの十分な調査を行うこと。もし類似ビジネスがあっても既存との差異を示すこと。
スケジュール	(予定) 平成29年7月31日(月) …………… 応募締切 ※12:00必着 平成29年8月下旬 …………… 一次審査 平成29年8月下旬 …………… 一次審査結果通知 平成29年9月上旬 …………… ベンチャーセミナー ※学生対象ですが、どなたでも聴講できます。 平成29年9月上旬～10月上旬 …………… 個別指導(学生は4回実施、一般は3回実施) 平成29年10月11日(水) …………… 第一次発表資料(審査員への事前送付用)の提出締切 平成29年10月25日(水) …………… 最終審査発表会(プラン発表、最終審査)、表彰式・交流会